

越谷市制施行 60周年企画

きせき

越谷の軌跡

荒川は江戸時代以前は現在の元荒川筋を流れていたが、寛永6年(1629年)に和田吉野川に付け替えられ、入間川筋を本流とする流れに変わった。この瀬替えにより荒川は元荒川と称された。元荒川は上流や中流ではところどころにせきが設けられたため下流に流される水量は激減し、元荒川を水源とした瓦首根溜井には水が入らず、用水に差し支えるようになった。

この水量不足を補うため開発された中島用水は松伏せきでせき止められ、松伏領や新方領の用水にも用いられたが、多くは大吉村から大沢の地藏橋地先の元荒川に至る長さ1,760間(約3.1km)の新水路に流された。この用水路は鷲後用水路と称されたが、水元の水門が閉鎖される用水不用の季節には元荒川がこの水路をつたって逆流したので、通称逆川と呼ばれた。

元荒川は大沢地藏橋からてんぐの鼻状に花田村をう回し、小林村東福寺前から瓦首根溜井に通じていた。この流路はその元にあたる越ヶ谷天獄寺前から小林村東福寺にかけ、直流の新川が開削された。これは中島用水が開発された治水対策に伴って施工された一連の工事と見られる。

天獄寺前の寺橋付近は流れも穏やかで、昭和35年までは子どもたちの水練場となり、子どもたちが元気に泳ぐ姿が夏の風物詩となっていた。寺橋は取り壊され、昭和34年に宮前橋が完成。その後、平成15年に架け替えられ、現在は長さ70m、幅6mの、歩行者・自転車専用の橋となっている。

(参考:越谷市史一、葛西用水史通史、越谷市制施行50周年記念誌)



第九話 越谷今昔物語
越谷市内の元荒川



江戸初期の元荒川改修後の中島用水流路

▲多くの子どもたちでにぎわう水練場 昭和32年ごろ
▶現在の宮前橋。橋の下を流れる元荒川の流れは今も穏やか



わたしと越谷市 第9回



あだち めみ 足立 夢実さん

■国士館大学シンクロナイズドスイミング部監督兼アーティスティックスイミング選手/ロンドン2012大会日本代表
1989年2月7日生まれ。越谷南中学校、浦和東高等学校、国士館大学卒業

越谷市60周年おめでとうございませう！
私は中学1年生のとき、越谷に引っ越してきました。学生のときはシンクロナイズドスイミング(以下、シンクロ)の練習が大変でしたが、休みのときには母と越谷レイクタウンに行ったりしました。今は越谷を離れて1人暮らしをしています。が、実家に帰るとレイクタウンに行きたくなります。レイクタウンは買いたいものをすべてそろえられるとても便利です。
6年前、ロンドン2012大会代表に選ばれ激励会をしていただいたことがあり、そのときに私の顔が描かれたケーキをいただきました。食べるのがもったいなくなりましたが、家族みんなでおいしくいただきました。それがとてもうれしく大変に残っています。
現在は、大学の学生たちにシンクロの指導をしながら、男女ペアで行うミックスデュエットに取り組み世界選手権を目指しています。
これからも越谷市から多くのアスリートが育ってほしいです。また皆さんに、シンクロに興味を持っていただけたらうれしいです。
*シンクロナイズドスイミングはアーティスティックスイミングへ名称が変わりました

〈広告〉

エコプランニングの 見積無料 10年保証
外壁・屋根塗装
エコプランニングの安心施工 計10点の付帯工事込み&10年保証

80㎡	通常 480,000円	→	350,000円
100㎡	通常 600,000円	→	450,000円
120㎡	通常 720,000円	→	540,000円

住まいのリフォームなら!! 地元職人の確かな技術! 内容に自信!
有限会社 **エコプランニング**
☎0120-871-406 リフォームのエコプランニング

タスク補聴器
安心の証 40年の実績と信頼
認定補聴器専門店だから安心です
☎048-965-8860 越谷駅西口 徒歩1分
埼玉県越谷市赤山本町1-3 営業時間 10:00~18:00 定休日 日曜・祝日

越谷店

*5月の交通事故612件 死者0 負傷者115人
*5月の火災5件 救急出動回数1,229件

市の人口 人口 34万1,579人 (前月比358人増) 男 16万9,885人 (前月比172人増)
平成30年6月1日現在 世帯 15万1,889世帯 (前月比313世帯増) 女 17万1,694人 (前月比186人増)